

サブテーマ①災害時に備え、備蓄品使用期限の確認をしましょう

非常食は長期保存ができるものの、消費期限の管理をおろそかにしていると、いざ災害が発生した際に口にできないといったことになりかねません。

そうならないように平常時から消費期限の確認が必要です。

各非常食の消費期限をリスト化するなどして、定期的にチェックを行い、消費期限が近付いている食品に関しては、食事の際に消費して、ごみにならないようにしましょう。



ティッシュ空き箱リサイクルの実証実験にご協力ください

草加市と市内に工場がある日本製紙クレシア株式会社では、循環型社会の形成に関する協定を締結し、協働で「ティッシュ空き箱リサイクル」の実証実験を行っています。

ご家庭などで使用した後のティッシュの空き箱がありましたら、下記の施設にある回収ボックスに、フィルムをはがして入れてください。紙の箱であればメーカーは問いません。

なお、回収された量に応じて、市内の小中学校にトイレットペーパーを配布します。



回収ボックス設置施設

- 市役所本庁舎1階 (高砂1-1-1)
- 環境業務センター (青柳6-23-3)
- リサイクルセンター (稲荷1-8-2)
- 勤労福祉会館 (旭町6-13-20)
- 谷塚文化センター (谷塚仲町440)

リユース品の展示販売

市では、ごみの減量化、循環型社会の形成を目指し、「粗大ごみ」として出されたものうち、まだ使うことができる品物を、毎月第4土曜日草加市リサイクルセンターにてリユース品として販売を行っております。

販売予定品や購入方法等の情報をホームページに掲載しております。

草加市 リユース品の展示販売



令和5年度美化運動の実績

	参加団体数	参加人数	可燃ごみ収集量	不燃ごみ収集量
第85回春の美化運動 (5月28日開催)	123団体	34,568人	13,430kg	2,750kg
第86回秋の美化運動 (10月29日開催)	122団体	35,754人	4,560kg	1,550kg
合計	245団体	70,322人	17,990kg	4,300kg

★ご協力ありがとうございました★

そのゴミ本当に捨てちゃうの? ~捨てる前にできることがたくさんあります~



日常生活でもよく耳にする「リユース」という単語、そのリユースに取り組む方法はくらしの中の色々な場面で見つけることができます。

例えば、使わなくなった家電製品や洋服等、家族や周りの必要としている友人に使ってくれる人を見つけることができた場合、最も身近な方法でリユースを行うことができます。

また、「できれば買取を行って欲しい」という方は、近くのリユースショップ店舗に持って行ったり、最近流行りのフリマアプリ・インターネットサイト等を利用すれば、比較的簡単に買い取ってくれる人や企業を見つけることができます。

今号では、使わなくなったものをリユースするにあたって、具体的にどういった方法があるか、ご紹介します。

リユースとは？

リユース(再使用)とは、使用済みの製品やその部品などを繰り返し使用することです。

「1つのものを捨てずに大切に使うこと」が文字通りの意味となりますが、リユースを可能にする製品の提供や、修理などの企業・事業主によるアフターサービスの充実もリユースに含まれています。

また、他人への譲渡などにより、1つのものを複数の人たち長く使われることもリユースです。

リユース
Reuse



ごみにしないための取り組み

【ごみにしない取り組みその①】インターネットサービスの活用

おいくら？



左のQRコードを読み取ると、草加市の特設サイトに移動できます。



一度の依頼で複数のリユースショップの買取価格をまとめて比較し、手間なく売却ができるサービスです。ソファや冷蔵庫、洗濯機といった梱包・搬出の難しい大型製品から、昔集めたコレクション、最近使用していない趣味趣向品まで幅広いお品物が買取の対象になります。出張買取での対応が可能なお品物の場合は、自宅から一歩も出ずに手間なく不要品を売却することができます。また、希望すれば、土日祝日や、最短当日中の売却ができる可能性があります。

まだ使えるものを処分費用を払って廃棄する前に、売却することでリユースに繋がらないか、一度ご検討ください。

ジモティー



左のQRコードを読み取ると、特設サイトに移動できます。

まだ使える粗大ごみはジモティーを活用してリユースしましょう！

登録料・手数料は無料！

5分で投稿完了！

近所でそのまま手渡し最短当日中の取引完了！



月間1,000万人以上が利用している情報サイトです。不要になった家具や家電、生活雑貨などを、無償または有償で必要な人へ譲渡する場となっています。

ジモティーを介しての取引は、譲りたい方と譲ってほしい方の双方にメリットがあります。譲りたい方は、不要になった家具などを欲しい方に譲渡することで、処分にかかる手間や費用を削減できます。譲ってほしい方は、地元の方に譲渡してもらうことで、無償あるいは低価格で欲しいもの入手できます。登録料や手数料、掲載料などは無料です。※一部オプションは有料のもの有。

【ごみにしない取り組みその②】フードドライブの活用

フードドライブとは？

ご家庭で余っている食品を集めて、こども食堂、フードパントリーなどに寄付する活動です。

○寄付いただきたい食品



×お受けできない食品



この取組は、明治安田生命保険相互会社との連携協定に基づく取組として、埼玉県と同社の協働事業に賛同し実施するものです

草加市内フードドライブの設置場所一覧リスト



食品ロスを減らそう！



草加市役所本庁舎	スポーツ健康都市記念体育館
2階 障がい福祉課	そうか公園
4階 環境課	勤労青少年ホーム
5階 みどり公園課	氷川児童センター
6階 みんなでまちづくり課	松原児童青少年交流センター miraton
7階 人権共生課	子育て支援センター
8階 総合政策課	勤労福祉会館
原町コミュニティセンター	環境業務センター
氷川コミュニティセンター	中央公民館
柳島コミュニティセンター	柿木公民館
八幡コミュニティセンター	新田西文化センター
高砂コミュニティセンター	新里文化センター
瀬崎コミュニティセンター	中央図書館
市民活動センター	水道庁舎
草加市文化会館	